

ふくいを中心から発進する 新しい参加型まちづくり

福井市・福井ケーブルテレビ株式会社

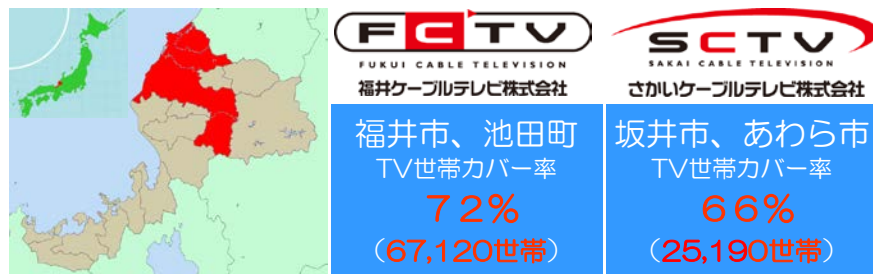


まちづくりに果たしてきたケーブルテレビの役割

福井の地域に密着したラストワンマイルまでの基盤を保有している
お客様のご家庭と1対1で繋がっている

便利・快適

ICT基盤整備 (TV・インターネット・電話)



地域情報の拠点 (情報発信源)

- 行政チャンネル
- ふくい散策 (名所旧跡)
- 福井新聞おもしろ情報刊
- エリアニュース
- ライブカメラ



など

地域住民との繋がり

コミュニティ

- ケーブルTVフェスタ (2万5,000人の来場)
- お客様センター (多岐に渡る質問や相談)
- 買物弱者対策 (福井県県民生協タイアップ)
- 公民館との情報提供の繋がり

など



災害時の適確な情報発信

安心・安全

- 福井市との災害緊急放送に関する相互協定
- 福井県との災害時における放送要請に関する協定
- 国土交通省との災害状況告知放送訓練
- ホームページの災害時緊急画面切替

平成16年7月
福井豪雨



やりたいこと = ICTを活用した協働のまちづくり

クリエイター／情報人

創

情報発信 **Pachon!!**

行きたい!!

食べたい!!

触りたい!!

福井ケーブルテレビ

ICT

インフラ整備

メッシュWi-Fi

+

メディアHUB

福井市

理念

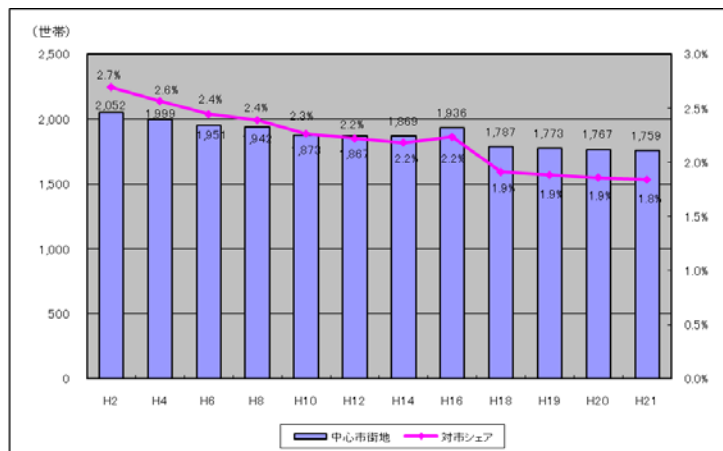
都市計画



福井市の現状と街づくり計画

ドーナツ化現象 中心市街地の弱体化

中心市街地の世帯数の推移と対市シェア



第六次 福井市総合計画

「福井市都市計画マスタープラン」

「福井市情報化ビジョン」

「福井市中心市街地活性化基本計画事業」

STEP 01

福井市に

行

きたくなる。

STEP 02

福井市内を

動

き回りたくなる。

STEP 03

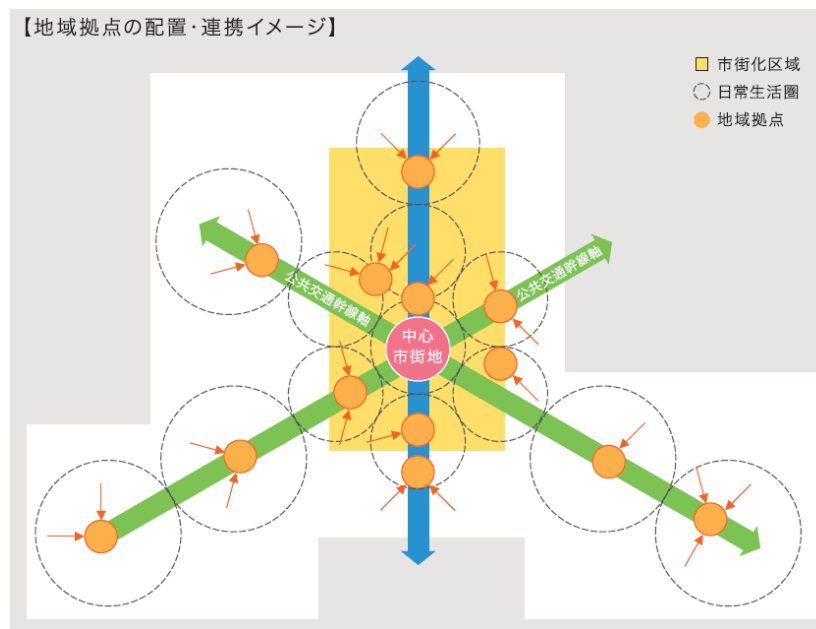
福井市に

住

みたくなる。

福井市中心市街地から活性化

- ・ 県都福井の玄関口であり交通の結末点である
- ・ 歴史遺産などの既存資産の流用がきく
- ・ 中心市街地弱体化が市民問題意識のトップ事案である
(平成23年度 福井市民意識調査報告書より)



ふくいのまちづくりにおけるICT活用とは

ICT環境の変化

- スマートフォンによる動画音声配信環境の充実
- GPSを使った利用者の位置情報によるサービス提供が可能

地域コミュニティを復活し、賑わいを取り戻すには

- 地域に協働の考えを広め、自分たちの問題として動ける環境を作る
- 情報人を育成し、活動する機会を与える



スマートフォンへの情報発信力を強化 情報を届けたい人に確実に届けられる基盤を用意

- 情報活用に熱い気持ちをもつクリエイターの障壁を取り払う
- 誰もが自由に街を盛りあげることができる環境を用意する
- 点在するコンテンツの集積、整理をおこない再利用可能な状態にする
- 利用基準を明確にしながら行政情報公開を行う
- 広く公募を行い協働の精神で活性化を目指す

求められる環境



メッシュWi-Fiの整備



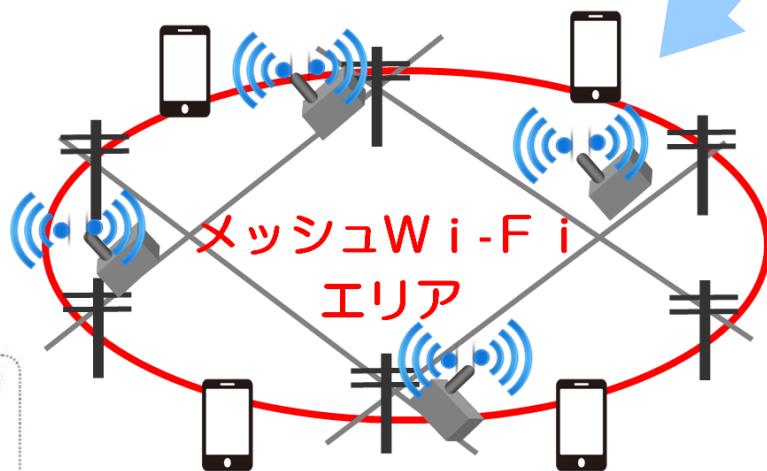
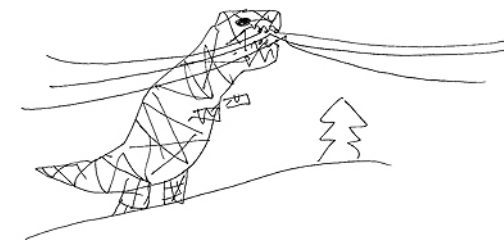
メディアHUB構築

県都の玄関口を中心としたメッシュWi-Fi整備



メッシュWi-Fiエリアの広がり

【福井市中心街 Wi-Fi設置(案)】



無線AP機器



福井市中心部からスタート

近隣地区へ

県域へ

メディアHUB

- 地域に分散している紙、文字データ、映像を**集約**し、再利用可能な状態にする。
- コンテンツの**著作権保護**に配慮し、制御可能な情報（XML形式、メタデータ）として蓄積する。
- 多くの有益なコンテンツをAPI公開し、民間のアプリ開発者に開放して、情報人の支援、育成を行う。**民間アイデアで活性化**を行う。
- 「必要な情報」を「必要なタイミング」で「必要としている人」に配信する。
- メッシュWi-Fi環境を使って、アクセス時の初期画面から、各種**コンテンツへの誘導**を行う。

地域に分散している紙、文字データ、映像を集約

福井地区

ごみの分け方・出し方早見表

※収集日の○□欄にお住まいの地域の収集曜日などをご記入ください。

プラスチック製容器包装の分別にご協力を！

袋・ラベル類

- スーパー、コンビニなどのレジ袋
- インスタントラーメン、お菓子、パンなどの外装フィルム
- ペットボトルのラベル

カップ・トレイ類

- 食品トレイ（色・柄付きも可）
- 歯パック、豆腐の容器
- カップめん、プリン、ゼリー、弁当などの容器

分 別		収 集 日	
一般ごみステーション	燃やせるごみ (休祝祭日は収集しません) 指定袋 緑色	週2回	○ ○ 曜日
	燃やせないごみ (休祝祭日も収集します) 指定袋 青色・緑色	毎月 第○回 第○回	○ ○ 曜日
	プラスチック製容器包装 (休祝祭日も収集します) 指定袋 オレンジ色・緑色	週1回	○ 曜日
資源	空 き び ん 乾 電 池	月1回	第○回 水曜日
	空 き 缶	月○ 第○回	第○回 水

地域に分散している紙、文字データ、映像を集約

(例) 環境放射線情報 (福井県原子力環境監視センター)

モニタリングデータ

現在の状況:

各観測局の空間放射線量率に異常な値は検出されていません。

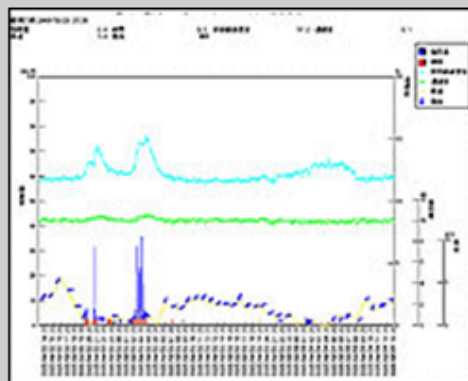
最新データ地図表示

- ▶ 敦賀サイト
- ▶ もんじゅサイト
- ▶ 美浜サイト
- ▶ 大飯サイト
- ▶ 高浜サイト



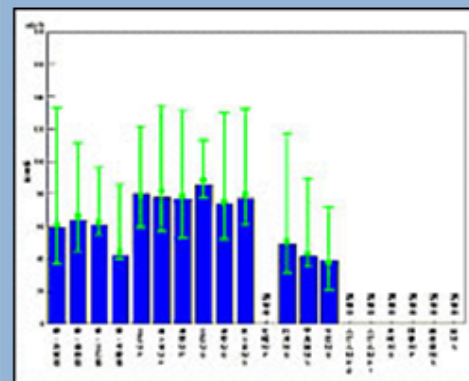
時系列グラフ表示

- ▶ 空間放射線量率
- ▶ 発電所 電気出力
- ▶ 発電所 排気筒モニタ
- ▶ 発電所 放水口モニタ



統計・一覧表示

- ▶ 空間放射線量率
- ▶ 気象状況
- ▶ 発電所 電気出力
- ▶ 発電所 排気筒モニタ
- ▶ 発電所 放水口モニタ



▶ 表示データに関するお知らせ

福井県原子力環境監視センター

日本原子力発電(株)

関西電力(株)

(独)日本原子力研究開発機構

地域に分散している紙、文字データ、映像を集約

福井ケーブルテレビ

(例) 行政チャンネル



福井市

(例) ごみの出し方早見表



福井県

(例) 環境放射線情報



まちづくり福井

(例) 街なかMAP



メディアHUB

地域密着事業

(例) 歴史百景、おうちごはん



観光情報

(例) 東尋坊、丸岡城、永平寺、恐竜



地域情報

(例) 公民館催し、よさこい祭り



民間のアプリ開発者へ公開、情報人の育成と活性化



民間アイデア
で活性化

アプリ開発者

情報人の
支援・育成

「必要な情報」を「必要なタイミング」で
「必要としている人」に配信する。

コンテンツへの誘導(ビジネスモデル)

- ・スタートページ
- ・ポータルサイト



各種サイトへ誘導

バナー広告

- 片町など繁華街への動線づくり
- 観光客の動線づくり

行政の告知

- 市民と繋がる

参加型情報発信 Pachon!!

生活に不可欠な情報の発信

情熱と熱意

ひとの繋がりが実感できる情報発信

情熱と熱意

コミュニティの活性化（賑わい）

情熱と熱意



発展的な活用企画(例)

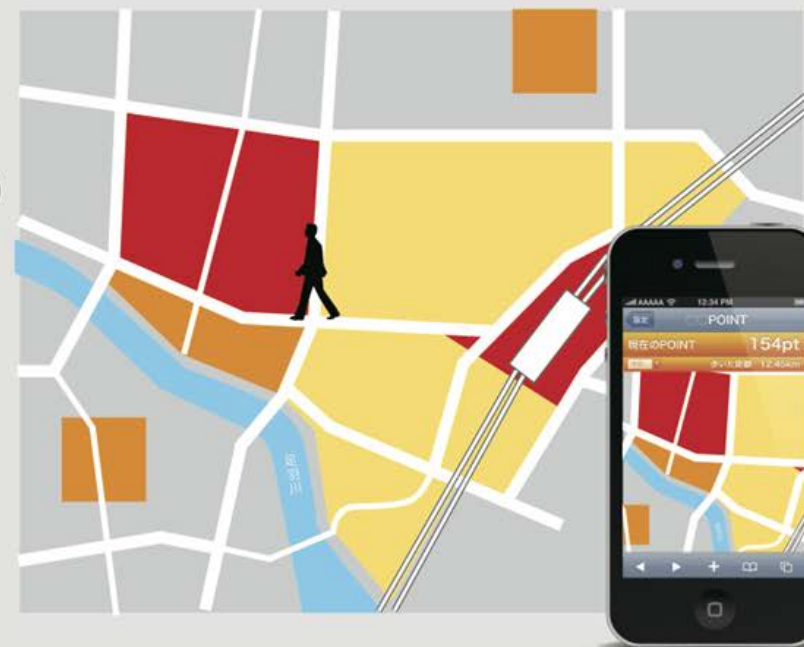
歩くだけで貯まるウォーキングPOINT

1. 歩いた距離に応じてポイントを獲得。
2. ポイントは地元商店街等で利用できる。
3. 「本日ポイント5倍デー」: 日ごとに「ポイント5倍・10倍」などのエリアを設定。
4. 市民の健康増進の実現のほか、商業地域への誘導/観光スポットへの誘導/イベントなどに活用。

ポイント提携先例 → 航空会社マイル「福井を歩いて地球の裏側(ブラジル)に行こう!」

10pt / km

- ×1
- ×5
- ×10



地域に眠る「財産」×クリエイティブの力 = 全国・世界への発信力

地域の産品・文化

- 米
- 酒、水
- 肉
- 魚介類
- 野菜
- 果物
- 菓子
- 塩、味噌、醤油
- 木材加工品
- 染物
- 織物
- 刃物
- 陶磁器
- 温泉
- 旅館
- 城
- 海、山、川
- 神社仏閣
- 祭り
- 踊り
- 建築物
- 鉄道
- 美術
- 方言
- 街並み
- 商店街

情熱と熱意

日本全国のクリエイター

- デザイナー
- 建築家
- 写真家
- シェフ
- 陶芸家
- 画家
- 作家
- 大工
- 刃物鍛冶
- 陶芸家
- プログラマ
- マンガ家
- イラストレーター
- パン職人
- 漁師
- 農家
- 映画監督
- 作曲家
- 美容師
- 書家
- 茶道家
- 華道家
- 武道家
- 哲学者
- 編集者
- ダンサー

ICTインフラ

- プラットフォーム化されたICTインフラを介して、全国の「作り手」とのコラボレーションを実現する。
- 作り手同士が横断的に結びつき、コミュニケーションとアイデアを生み出していく。

国に期待すること

屋外のメッシュWi-Fiは全国初

モデル事業としてのご支援を！

全国レベルの素材提供を！

メディアHUBのご利用を！

北陸 ≡ 北欧

今後目指すべき方向性を提示するにあたり、
「北陸と北欧に共通点が多い」という仮説を立ててみました。
北陸と北欧。

どちらも、冬の寒さは厳しいものの、自然に恵まれ、
福祉、医療、教育、子育てなどの各種制度が充実し、
人々は豊かな暮らしを送っています。

「限られた資源と条件のもとで、知恵を出し合い
幸福を実現することに長けている人々が暮らしている場所」
と表現してもいいかもしれません。

ICTに関して、北欧諸国は高い指標を示しています。
国別のICT普及率では、スウェーデン、デンマーク、
ノルウェー、フィンランドといった北欧勢が上位を独占。
LINUXを誕生させたのはフィンランドのヘルシンキ大学の学生
であったし、エリクソン(スウェーデン)やノキア(フィンランド)
といった北欧の企業は、クリエイターの力を十二分に活用すること
によって隆盛を誇りました。

一般的には情報社会が実現すると、
並行してグローバル化の傾向が強まり、
不平等(格差)の拡大が顕著になりますが、
北欧では不平等(格差)の拡大が進行していません。
「ユニバーサルな福祉」と「ICTによる情報化社会」という
組合せが幸福な形で実現している社会(=「フィンランドモデル」)
であるといえます。

少子高齢化の進行と格差の拡大が懸念される日本社会において、
北陸地方は前述のように「ユニバーサルな福祉」という面では
比較的望ましい状況を実現している地方であるといえます。
ここに「ICTによる情報化社会」を組み合わせることで、
より暮らしやすく、
より幸福度の高い地域として発展する可能性が広がる。
北陸の「北欧化」とは、単なる語呂合わせではなく、
実現すべきひとつのモデルとして検討の価値がある
キーワードではないかと考えます。

参考資料

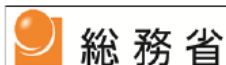
《参考》

福井市公衆無線 LAN 推進委員会委員（五十音順）

あだち みちと 安宅 通人	京福バス（株）経営推進室部長
いなば たかお 稲葉 隆夫	福井県 情報政策課長
かつき まさゆき 勝木 正行	（財）福井観光コンベンション協会専務理事
かとう みきお 加藤 幹夫	福井駅前五商店街連合 活性化協議会会長
たかね たけのり 高富 範行	福井市片町商店街振興組合 理事長
たまたみ ひでき 滝波 秀樹	福井市都市戦略部長
たなか けんじ 田崎 健治	福井ケーブルテレビ（株） 代表取締役社長
ふきや まよかず 吹矢 清和	福井市 副市長
ほり としやす 堀 俊和	福井大学 教授 大学院工学研究科 情報・メディア工学
専攻	
みねおか のぶゆき 峠岡 伸行	福井商工会議所 企画広報部長
みやがわ まさとし 宮川 雅敏	まちづくり福井（株） 代表取締役社長
やすの としひこ 安野 敏彦	福井市 観光アドバイザー
やまかわ おさむ 山川 修	福井県立大学 学術教養センター教授
オブザーバー	
さいとう かずまさ 齋藤 一雅	北陸総合通信局長



お知らせ



MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

平成24年3月26日

北陸総合通信局

福井市のメッシュ WiFi 等を活用したまちづくりを支援 ～ 全国モデルとなる ICT を活用したまちづくりの取組に期待 ～

福井市では中心街の賑わい創出などを目的として、ケーブルテレビの回線を利用した広域的なメッシュ WiFi の整備とその活用を進めることとしており、ハード・ソフトの両面から検討を行うため、「福井市公衆無線 LAN 推進委員会」の第1回会合を下記のとおり開催することとなりました。

総務省北陸総合通信局（局長 齋藤 一雅）では、この取組が福井市と地元ケーブルテレビ事業者である福井ケーブルテレビ株式会社が協働する形で広域的なメッシュ WiFi を整備するとともに、地域の商店街・観光関係者と一体となってまちづくりを進めるなど、ICTを活用したまちづくりの取組として先進性があり、全国モデルとなることが期待されることから、同委員会にオブザーバーとして参加し、助言等の支援と協力を行っていくこととします。

《補足：メッシュ WiFi》

市街地等にメッシュ（網目）状に多数のアクセスポイントを設置し、広域のサービスエリアをカバーする無線 LAN。

記

- 1 会議名 第1回福井市公衆無線 LAN 推進委員会
- 2 日時 平成24年3月27日（火） 14:00～
- 3 会場 福井市役所本館8階 第4委員会室

《参考》

福井市公衆無線 LAN 推進委員会委員一覧

【福井市担当】

福井市都市戦略部情報課 課長 林 正憲 様
電話番号 0776-20-5671

連絡先：無線通信部陸上課

（担当：宮腰）

電話：076-233-4480

※「ビビットくん」は北陸総合通信局のマスコットです。詳しくはこちらのURLをご覧ください。

http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokuriku/gaiyou/gaiyou_chara.html

参考資料

福井市のメッシュ WiFi 等を活用したまちづくりを支援

—福井市が第1回福井市公衆無線 LAN 推進委員会（2012. 3. 27）を開催—

2012年3月27日（火）、福井市役所において、福井市の中心市街地の賑わい創出などを目的とした、中心市街地におけるメッシュ WiFi（公衆無線 LAN）の整備推進等を検討する「第1回福井市公衆無線 LAN 推進委員会」が開催されました。

福井市では、郊外での大型店舗の開業などで中心市街地の地位が低下していることや、2014年度の北陸新幹線の金沢開業を控えて、どのように誘客を進めていくのか等が課題となっています。

このため、福井市では、今回の取組を通じて、中心市街地にケーブルテレビ事業者（福井ケーブルテレビ株式会社）との協働によりメッシュ WiFi を整備するとともに、それをプラットフォームにして、地域に賑わいと元気を創出し、「まちづくり」を推進するため、魅力あるコンテンツやサービスを提供するポータルサイトを構築することをめざしています。

推進委員会では、冒頭の市長挨拶（吹矢清和副市長が代読）の中で、「福井市の中心市街地の賑わいのあるまちづくりをめざして、活性化基本計画を策定し、様々な施策を展開しているが、スマートフォンやタブレット端末の普及が急速に進んでいる中、中心市街地における公衆無線 LAN の整備は差し迫った課題である」と、今後の取組への期待が述べられ、座長に選出された福井大学の堀俊和教授は、「夢のある取組に参加させていただき、大変光栄、様々な関係者の声に耳を傾け、ハード・ソフト両面の課題を議論していきたい」と挨拶されました。

また齊藤局長は、「世代を超えて多くの人がスマートフォンを持ち歩く時代であり、それらを使って商店街に来たお客さんに魅力ある情報やサービスを提供することができれば、まちの賑わいの創出につながる、今回の福井市の取組は情報通信の最新の技術を生かしたまちづくりという点で大変先進的であり、ぜひ全国のモデルになっていただきたい、北陸総合通信局としても、できる限りの応援をしていく」と述べました。

推進委員会では、今後3回の会議の開催を予定しています。

お問い合わせ先 : 福井市都市戦略部情報課 0776-20-5671
: 北陸総合通信局 無線通信部 陸上課 076-233-4480



冒頭、挨拶される福井市の吹矢清和副市長



福井市の取組が全国モデルになることへの期待を述べる齊藤一雅北陸総合通信局長

参考資料

福井駅周辺で高速通信

公衆無線LAN 活性化後押し 新年度に整備

市推進委初会合

福井市や中心市街地の商店街、企業でつくる市公衆無線LAN推進委員会の初会合が27日、市役所で開かれ、福井駅周辺の屋外で高速インターネットが利用できるサービス「WiFi(ワイファイ)」を新年度に整備する方針を示した。急速に普及しているスマートフォン(多機能携帯電話)やタブレット端末の利用環境を整えるとともに、積極的に情報発信し中心市街地の活性化を後押しする。市情報課によると、全国の県庁所在地で関係団体が連携してWiFiを整備するのは初めて。(谷口洋史)



高速無線LAN整備の方針などを検討する福井市公衆無線LAN推進委員会の初会合(27日、市役所)

バス、福井ケーブルテレビパーとして参加するなどの委員13人で構成。初会合には委員11人が北陸総合通信局がオブザーブ出席。福井大学大学院の堀

俊和教授(情報・メディア工学)を委員長に選出し、事業方針や各団体の支援のあり方などについて意見やアイデアを出し合った。

委員からは▽一般利用者が無料になるようなビジネスモデルを確立すべき▽無線の空回りを防ぐための十分な検討をする▽観光や交通情報などを一括管理するポータルサイトを共同で作製する▽機器の維持や利用範囲拡大のため広告を募集すべき▽などの意見が出された。

同推進委は今後3回程度開催。並行して明く作業部会をハード、ソフト両面の内容を検討し、事業方針を決定する。

同推進委が掲げる「訪れる人や商業者にとって利便性が高い、イベントロジック」にまよわぬトや食、文化歴史などを福井ケーブルテレビの光集めた情報ポータルサイトをフル活用して、駅前にも構築する。9月まで無線機器を設置し、駅前に方針を決定したいと考えている。同推進委は、市や県、福井駅周辺商店街連合会、個性化協議会や片町商店街

が利用できるように活性化協議会や片町商店街が利用できるように、並行して市街地を振興組合の代表者、京福

Focus BYOD 標的型攻撃 ビッグデータ ソーシャル 中国・アジア

経営
情報システム
ネットワーク
セキュリティ
ソフト開発
ニュース
特集
解説
インタビュー

ネットワーク

ネットワークのトピックス -PR-

- 検証/グローバル時代のワークスタイル/国境、インフラの壁を超えよ!
- 運用はどう変わる? OpenFlowによるネットワーク仮想化のメリットとは?
- ITを活用した行政経営、行政サービス、業務改革の実務情報を紹介

ニュース

日経ニューメディア

福井市が公衆無線LAN使い市街地を活性化、福井ケーブルのケーブル網活用

2012/03/28
西畑 浩憲 = 日経ニューメディア

記事一覧へ >>

福井市は2012年3月27日、公衆無線LANサービスの提供による中心街の賑わい創出などを検討する「公衆無線LAN推進委員会」を設置し、第1回会合を開催した。2012年8月をめどに事業方針を決定し、10月以降ハードやコンテンツの整備・提供を行う。

公衆無線LAN推進委員会は中心市街地活性化における課題として、「賑わいのある中心市街地作り」「公共交通機関の利便性の向上」「災害に強い地域社会作り」「グローバル化・ユニバーサルデザイン化への対応」「福井市域・福井圏域でのコンテンツの活用」――の5点を指摘した。同委員会は、中心市街地を面的にカバーできる公衆無線LANを整備し、観光客や商業者にとって利便性の高いポータルサイトを提供することで課題を解決する方針である。

公衆無線LAN網の整備では、福井ケーブルテレビのケーブル網を活用したメッシュ整備策を検討していく。実験用のコンテンツとしては、市民/県民向けのもの、外国人など観光客向けのもの、商業、食、イベントなど分野別のものなどを検討する。

公衆無線LAN推進委員会委員は、地元のケーブルテレビ事業者や大学、商店街連合会らで構成する。さらに「ICTを活用したまちづくりの取組として先進性があり、全国モデルとなることが期待される」と位置付けて、北陸総合通信局もオブザーバーとして参加する。